

平成29年度 経済環境部 農地利用担当部長の目標宣言 達成状況報告

経済環境部 農地利用担当部長 松浦 宏聡

| NO. | 取組名<br>(担当課名)                           | 取組内容  | 達成目標   | 取組結果<br>今後の取組の方向性  | 目標達成状況  |
|-----|---|---|--|--|---|
| 1   | <p>農業経営基盤強化対策事業の推進<br/><br/>(農業振興課)</p> | <p>・農地の集積・集約を図る担い手や就農初期の青年就農者を支援するとともに、優良農地の確保に向けて、荒廃農地の整備による担い手への再活用を促進することにより、次世代の農業を担う経営感覚に優れた農業経営体(認定農業者等)を地域農業の担い手として育成・確保します。</p> | <p>・農地中間管理事業及び農地集積事業 5ha<br/>・農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金) 2人<br/>・荒廃農地整備 0.5ha</p> | <p>・農地中間管理機構を介した農地の担い手等への集積については、23名の貸付希望者(出し手)の農地5.1haを12名の借受希望者(受け手)に貸付けし、規模拡大や経営の安定化を図りました。また、本取組を推進するため、出し手に対し機構集積協力金(国事業)を、受け手に対し農地集積事業奨励金(市単独事業)を交付しました。</p> <p>・農業次世代人材投資資金(経営開始型)については、2名の新規就農者に交付金を交付し、就農直後の経営確立を支援しました。</p> <p>・荒廃農地整備については、2名が所有する荒廃農地0.5haを整備し2つ法人に貸し付け、荒廃農地の有効活用と農地の保全を図りました。</p> <p>[今後の取組の方向性]<br/>地域の担い手等の経営規模拡大による効率的な農業経営と農業所得の向上のため、農地中間管理機構を介した農地の集積をさらに進めます。<br/>また、農業次世代人材投資事業及び荒廃農地整備事業の取組を推進し、担い手の確保及び支援に努めます。</p> | <p>[実績値]<br/>・農地中間管理機構を介した農地の担い手等への集積 5.1ha<br/>・農業次世代人材投資資金 2人<br/>・荒廃農地整備 0.5ha</p> |